

健康やかげ21・食育推進計画（案）パブリックコメントと回答

番号	該当	パブリックコメント	回答	修正の有無
1	食育推進計画	<p>・矢掛町の農産物を含む食に関して、他市町村、他県に自慢できること、誇れるることは？</p> <p>・小さい時、子どもの時から食への関心、地域で生産される農産物、食材などを教えてあげることは大切だし、大人の責任とも言える。</p> <p>・主食、副菜などの食事にバランス良く摂ることは大事であるが、地域食材へのこだわり、知識は、毎日の生活、消費者の実際の食事にも繋がると思う。</p> <p>矢掛町食育推進計画の大きな柱は何本かあると思う。計画が5年計画とすれば、1年目、2年目、3年目と何を実施し、見直しをし、次の5か年計画に引き継ぎしていくのか。</p> <p>・この計画自体が、「矢掛町ならでは！！」、「矢掛町だからこの計画！！」、「さすが矢掛町だ！！」というものになれば最高だと思う。目的でなく、推進の手段として、マスコミに取り上げられて、放映、新聞記事になれば、関係者の意識の高揚になるのではないかと思う。</p> <p>【提案】</p> <p>① 矢掛町農産物の品目を絞る必要があるが、矢掛町の小学校児童・中学校生徒を巻き込んだ三択問題解答を作成する。</p> <p>② 「和食のマナー」、「箸の持ち方」、「茶碗の持ち方」、「魚の食べ方」などの実施をする。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>矢掛町では、アスパラガスやリーキ等の町で誇れる農産物があり、近年は矢掛町イタリア野菜プロジェクトを立ち上げ、産地化に取り組んでいます。</p> <p>矢掛町食育推進計画では、①朝ごはんと食習慣、②食を通じたコミュニケーション、③食べものへの感謝と地産地消の3つの分野に重きを置き、食育の取組を開いていきます。計画に関しては、毎年推進委員会を開催し、取組内容や進捗状況を確認、評価、見直しをし、推進に努めています。矢掛町では学校教育での総合的な学習の時間に、アスパラガスや茶葉など地産地消食材を使って調理実習や新たなメニュー開発などに取り組んでいます。</p> <p>また、地元の生産物が積極的に利用されるよう、生産者や食に関する事業者と協力して消費者に働きかけることも計画に取り入れているなかで、この貴重なご意見を参考にさせて頂き、関係課とも共有し、食育推進に努めています。</p>	無